



NEWS

**県内自治体初!
武雄市役所「イクボス」宣言!**

2月14日、小松市長はじめ、武雄市役所の全管理職職員が県内初となる「イクボス宣言」を行い、記者会見を行いました。「イクボス」とは、部下のワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアや人生を応援しながら、組織の結果を出し、自らも仕事と私生活の両立を楽しむ上司のこと。

「働き方改革」実現の第一歩として、職員全てが輝けるチーム作りをするボスとなるべく、宣言書にサインし、声高らかに宣言しました。

今後、この動きを市内・県内の民間企業等にも広げていけるよう、積極的に「イクボス宣言」を実行していきます。



NEWS

**「わたしの未来 守ってね!」
藤村さん文科大臣・総務大臣賞受賞**

平成28年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの入選作品が発表され、山内中学校1年生の藤村帆花さんが、最も名誉ある文部科学大臣・総務大臣賞を受賞。1月26日、武雄市役所において小松市長より賞状の伝達が行われました。

このコンクールには、全国から15万を超える応募があり、同賞の受賞は全国で18名、中学校の部では6名となっています。

作品は、妹さんをモデルとして描かれており、藤村さんは「選挙に行つて子どもの未来を明るくしてほしい」と語られました。ポスターは今後の選挙における啓発に活用される予定です。



NEWS

**高齢者、障がい者の
福祉向上のために**

2月7日、株式会社サクセス代表取締役の川口喜三郎様から「高齢者、障がい者の福祉の向上のために」と100万円の寄附をいただきました。

川口様にはこれまで、児童書購入など、多くの寄附をいただいております。

今回の寄附は、市役所窓口において、耳が不自由な方との円滑なコミュニケーションを図るために難聴者用スピーカーを設置するほか、安らぎの場の確保のために健康器具やマッサージチェアなどを市内の老人福祉センターに設置するために活用させていただきます。



NEWS

**松尾勉さん(武内町)
厚生労働大臣表彰を受賞**

武内町の松尾勉さんが援護事業功労者の厚生労働大臣表彰を受賞されました。これは多年にわたり、戦没者遺族等の援護事業に携わり、功績が顕著な方を表彰するものです。

お父さんを先の大戦で亡くされた松尾さんは、武雄市遺族会会長や県遺族会理事を務められるなど、永年にわたり戦没者遺族の支援などに尽力されてこられました。また、地元の小学校で戦争での出来事子どもたちに話をするなど現在も活動中です。

この度の受賞、誠にありがとうございます。